

まっと・もっと

令和4年度
深溝小ホームページ通信
4年5月13日(金)
No.211



思考のずれ



国語の授業では、物語文や説明文を読んだり、漢字や文法の勉強をしたりしています。同じ物語文や説明文を読んでも、子どもたちそれぞれの受け取り方は異なります。そうした中で生まれる子どもたちの思考の「ずれ」を大切にして、主体的、対話的な学びにつなげていきたいと考えながら授業に取り組んでいます。



→国語の授業では自分の意見をまとめ、友達と意見を交わしながら学びを深めます。



→3年生は国語の授業で国語辞典の使い方を学びました。様々な語句の意味を調べました。



→「絵を描く週間」に描いた作品が廊下に掲示されています。運動会の際にご覧ください。